


獨協大学長殿

派遣交換教員報告書

私は、派遣交換教員として出張しておりましたが、このたび研修を終えて帰任いたしました。つきましては、次のとおりご報告申し上げます。

報告日	2023年 5月 20日	所属	国際教養学部言語文化学科
職名	教授	氏名	金 秀晶 
派遣先	韓国 建国大学		
派遣期間	2022年 4月 1日	～	2023年 3月 31日
大学から支給された費用* (要清算書類)	特別研究資料費	50万円	
	<small>「学術交流協定に基づく派遣交換教員のための特別研究資料費及び渡航雑費の補助に関する取扱い」の第8条に基づき別途対応</small>	渡航雑費	50万円
研究テーマ			
非対面言語授業における韓国語評価研究			
報告事項 (1. 派遣先大学における教育・研究経過 2. 派遣先大学におけるその他の活動 3. その他 を記入)			
1. 派遣先大学における教育・研究経過 2022年度はオミクロンで韓国人の90%以上が感染されている非常事態でした。派遣先は厳しいコロナの制限があり、あまり先生達との交流はありませんでした。コーディネーターの先生とのやり取りもカカオトークのようなSNSで済みました。 建国大学大学院での秋学期の授業1コマの担当のため、先方が非常勤の公募をかけてくれました。 近年、韓国の大学講師法改正に基づき、非常勤講師の採用は基本2年間の契約が義務つけられているため、1年のみの授業を担当するのは難しいことでした。 幸いにサバティカルを取った先生がいる為、5月に非常勤講師の公募に応募しました。応募は全部オンライン受付で、細かい書き込みや書類などをアップロードするのに大変でした。 6月に採用され、9月から大学院で〈韓国語教育課程論〉を教えることになりました。対面授業でしたが、コロナ感染などで結局ハイブリッド授業になってしまいました。			
2. 派遣先大学におけるその他の活動: コロナ渦でなし			
3. その他 : 個人的には怪我やコロナ感染などで大変でした。派遣は終了しましたが、これから研究テーマについて頑張って研究活動をしたいと思います。			

* 提出先: 所属学科長 → 所属学部長 → 国際交流センター所長 → 副学長 → 学長